

秋徳校だより



平成20年
11月号

- 人権週間によせて - 学校長

私たちは、誰でも人間として同じように大切にされ、幸せに生きたいという願いを抱いています。また、私たち人間は、生まれたときから自由・平等であり、幸せで健康に生きる権利を持っています。このような願いや権利が「人権」です。これは日本国憲法の中で基本的人権の尊重として、とても大切なものであり、国民皆で永久に守っていかねばならないと決められています。

学校では、学習全体の様々な場面で「自分と同じように人を大切にしよう」「人を思いやる優しさを大切にしよう」と、人権教育を進めています。国では、12月4日から10日までを人権意識の普及高揚を図るために「人権週間」としています。家庭や地域でも人権に対する話題を取り上げてみてはいかがでしょうか。

また、12月10日から16日までは「北朝鮮による拉致(らち)問題を考える週間」となっています。拉致された方々が一刻も早く帰国できるよう、共に願っていきたいと思います。

11月の学校紹介

元気に発表できました！子ども島口・伝統芸能大会

11月1日(土)、町子ども島口・伝統芸能大会が開かれ、秋徳子ども会が出場しました。演目は八月踊りで「うまでしゅ・口説」を披露しました。子どもたちは、大きな歌声で元気いっぱいの演技をし、たくさんの拍手をもらいました。



町中学校弁論・英語暗唱大会

11月18日(火)、町中学校弁論・英語暗唱大会が開かれました。本校からは、弁論に さん、英語暗唱に さんが出場しました。



さんは「あなたの夢・わたしの夢」というタイトルで、夢をもつことの大切さやその夢を達成するために今すべきことなどを述べました。さんは、英語の長文をしっかりと理解し、単語のアクセントなどにも気をつけながら暗唱できました。



たくさんの人の前で堂々と発表できたことは素晴らしいことです。

一人一人が主役の学習発表会！

11月2日(日)学習発表会が開かれました。今年の学習発表会のテーマは、「秋徳っ子の夢舞台」でした。10名の子どもたち全員が、合唱・合奏・総合の発表・創作劇の発表などをがんばって、多くの地域の方に観いただきました。

1・3・4年生の劇「ケンムンずもう」は、3年生の さんのアイデアでストーリーが作られ、相撲体操なども取り入れられて、会場に大きな笑いをもたらしました。他学年の総合の発表や弁論・英語暗唱なども毎日の学習の成果が表れた充実した発表になりました。中学3年生のさんは「小中学生が協力して、合唱や合奏ができたのが楽しかった。三味線とピアノで校歌を演奏したとき、会場の皆さんと一緒に歌ってくれたのがうれしかった。」と感想を書いていました。児童生徒一人一人が主役になった学習発表会になりました。

また、 さんの蘭や婦人会の寄せ植えなどの作品が展示され、彩り鮮やかな会場になりました。加えて、多数の地域の皆さんに参観していただきました。ありがとうございました。



受賞おめでとう

児童生徒作文コンクール 地区審査会

入選：小6

町小学校陸上記録会 6年女子ソフトボール投げ

第1位： 記録 35m30cm

町中学校弁論・英語暗唱大会

優良賞：中3

中2

12月の行事予定

- 2～9日 保護者教育相談
- 4～10日 人権週間
- 5日(金) 校内ロードレース大会
学級PTA
- 6日(土) 県PTA研究公開(宇検村)
- 9～10日 中学校職場訪問・職場体験学習
- 10～16日 北朝鮮人権侵害問題啓発週間
- 12日(金) 校内ロードレース大会予備日
かけはし号
- 24日(水) 終業式・愛校作業
- 25日(木) 冬休み (1月7日まで)
- 26日(金) かけはし号

